

関東同窓会幹事会報告

上原 昇（2組）

10月12日(水)18時30分から今年度2回目の関東同窓会幹事会が開催されました。このところ、コロナ禍もあり、会場参加とリモート参加併用（ハイブリッド方式）で行われていますが、私はずっとリモート派で参加していますが、会場に出かける手間が省け便利ではありますが、全体として誰が参加しているのか分からないところもあり、まだピンとこないのが実感です。

早いもので、現執行部も2年半が経ち、来年6月には役員改選を迎えます。その間、コロナの影響でやりたいことが出来なかったのは残念なことと思います。

さて、今回の主な話題は、

1. 会報の電子化（紙からメール配信に）については、会報104号（22年6月1日）で若手期（90期以降）を中心に試験的に実施しました。その結果、200名以上の人から電子化希望との返事がありました。評価ポイントは経費削減より、ペーパーレス化による環境対応が強いとのことでした。我々世代は新聞・雑誌・本は紙で読むのが当たり前ですが、スマホ世代の意識は全く違っているようです。何度かトライアルを重ねて電子化の方針を決めるとのことでした。
2. 来年の新年会の予定です。1月21日（土）15時30分から日本教育会館にて開催。今回は久しぶりにアトラクションで同窓生のハープとピアノのデュオコンサートが予定されていますので、同期の皆さんも参加ください。
3. まだ先の話になりますが、来年の関東同窓会総会の準備が始まりました。第62回総会になりますが、実行委員長期は我々より10年後輩の75期の皆さんです。日程は来年の6月24日（土）、会場はいつも如水会館です。アトラクションで母校吹奏楽班を招へいする計画と聞きました。これが実現すると、大いに楽しみです。

【イメージ写真は母校の古城の門】



（2022年10月13日記）

以上